

令和7年9月16日

フードテック官民協議会

令和7年度 未来を創る！フードテックビジネスコンテスト 募集要項

1. 開催目的

フードテックは、世界的な人口増加による食料需要増大や一次産業及び食品産業が与える環境影響等の社会課題の解決につながると期待されています。また、健康志向や高齢者食、アレルギー対応食等、食に求める人々のニーズの多様化に対応するビジネスとしても注目されています。そこで、フードテック官民協議会*が主催する本ビジネスコンテストでは、生産から加工、流通、消費に至るバリューチェーンを変革するあらゆる新しい技術や仕組みを活用したアイデアを募集し、日本発のフードテックビジネスの育成及びフードテックビジネスの認知度向上に繋げることを目指します。

*農林水産省は令和2年10月に、食・農林水産業の発展や食料安全保障の強化に資するフードテック等の新興技術について、協調領域の課題解決や新市場開拓を促進するため、民間企業、研究機関、行政から成る「フードテック官民協議会」を設立。本協議会では令和4年度から「未来を創る！フードテックビジネスコンテスト」を実施。

2. テーマ

世界的な食料需要の増大、国内の人口減少・少子高齢化の進展に伴う人材確保難、食に求めるニーズの多様化など、「食」に関する社会課題の解決に繋がるビジネスアイデアを以下の3つのテーマから募集

※応募プランが複数のテーマに該当する場合、一番重視するテーマを選択ください

A) 持続可能な食料供給の実現×フードテック

テーマ例：次世代食品の開発（代替たんぱく質の活用等）、フードロスの削減、環境負荷を抑えたバリューチェーンモデル 等

B) 食品産業の生産性向上の実現×フードテック

テーマ例：スマート農業・水産業、食品産業の自動化・省人化・DX 等

C) 豊かで健康な食生活の実現×フードテック

テーマ例：栄養価の高い食品の開発、多様な食ニーズ（健康志向や環境志向、アレルギー、ヴィーガン等）に対応した製品・サービス、スマートキッチン、食の安全性 等

3. 募集プラン

- ① ビジネス部門：法人やNPO団体等において、新たに事業検討が行われているプラン、または既に展開中の事業の内、今後全国もしくは海外への展開を目指したプラン

※企業や団体の設立年は問いません

- ② 個人部門：個人（学生を含む）やチーム（法人設立前）において、「食」に関する社会課題の解決に繋がるアイデア段階のプラン

※事業検討の有無は問いません

4. 応募方法

募集期間：令和7年10月1日（水）9：00～11月30日（日）24：00

参加費用：無（但し、応募にかかる費用については、応募者の負担とする）

特設サイトのエントリーフォームより必要情報を入力し、応募プラン概要を添付の上、お申込み下さい。

エントリーフォーム URL

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=ogle-mclcsd-fefccce9bb58d284e5b0dbbc5069fab>

【エントリーフォーム】

①応募者の基本情報（氏名・所属団体名・メールアドレス・電話番号）

②応募者略歴（200字以内）

③応募テーマ（選択肢）

—A：サステナブルな食料供給×フードテック

—B：生産性の向上×フードテック

—C：健康な食産業×フードテック

④応募プランによってアプローチできる「食」に関する社会課題（500字以内）

⑤応募プラン名

⑥応募プラン概要*（1200字以内）

⑦本ビジネスコンテストの本年度の応募を知ったきっかけ（選択肢）

*⑥の項目については、応募プランの内容、事業の波及効果や市場規模について必ず記載すること。

参考資料としてPDF（A4サイズ・最大5枚・5MBまで）の添付が可能です。

【応募上の注意事項】

- ・Webサイトのエントリーフォームのみの受付となります。電子メール、電話、FAX、SNSからのエントリーは不可となります。
- ・グループで応募の場合は、代表者の応募者情報を記載ください。
- ・いかなる理由があっても、応募期間を超えての応募はできません。
- ・応募書類は全て日本語で作成してください。
- ・応募時点で以下の内容に了承いただいたとみなします。
 - 本コンテスト副賞提供企業である FTBC サポーターに対して、協業や連携等の検討のため応募者の個人情報を除く「応募プラン名」「応募プラン概要」を提供すること
 - 本選出場時に農林水産省・本コンテストの Web サイト上で応募者の情報、応募プラン概要を公表すること
 - 本選での発表内容を、オンライン配信・アーカイブ配信で公表すること
 - 受賞した場合は、フードテック官民協議会の事業進捗の調査に対して協力すること

5. 審査基準

プランの選定は、主に下記の項目を審査します。なお、審査の過程は非公表です。 選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。

【審査項目】

- ① 新規性（独自性のある着眼点やプラン内容か）
- ② 市場性（ターゲットとする市場・ニーズに成長の可能性はあるか）
- ③ 実現可能性（プランやその計画が実際に実行可能な内容か）
- ④ 社会貢献性（プランが社会に与える影響や社会への貢献度）
- ⑤ 参加者の熱意（プレゼン・質疑応答などの姿勢）※本選のみ

6. 審査方法

（ア）一次審査（事務局およびフードテック官民協議会）

エントリーフォームから応募いただいたプランの**書類審査**とします。

一次審査期間：12月4日（木）～12月10日（水）

一次審査発表：12月10日（水）

（イ）二次審査（審査員）

外部審査員によるエントリーフォームから応募いただいたプランの**書類審査**とします。

二次審査期間：12月11日（木）～12月24日（水）

二次審査発表：12月26日（金）

（ウ）本選大会（審査員選考/現地開催）

外部審査員による**質疑応答を含むプレゼンテーション審査**とします。

本選大会：令和8年2月13日（金）13：00～17：00

出場枠：ビジネス部門10組程度・個人部門5組程度

会場：Tokyo Innovation Base

【本選大会スケジュール（仮）】

13時00分 開会式

・審査員紹介

・プレゼンテーション注意事項説明

13時10分 前半プレゼンテーション(個人部門)

後半プレゼンテーション(ビジネス部門)

16時30分 表彰式

審査員講評

17時00分 交流会

※ 一般視聴者へのオンライン配信もしくはアーカイブ配信等を実施します。

※ 開催方法や時間等に変更になることがあります。

また、状況等によって、オンラインでのプレゼンテーションとなる可能性があります。その場合、必要な機材・通信環境等はご自身でご用意ください。

7. 表彰：

ビジネス部門：最優秀賞（1組）、優秀賞（2組）

個人部門：最優秀賞（1組）、優秀賞（1組）

オーディエンス賞（1組）

地域創生特別賞（1組）

ATR 特別賞（1組）

※株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）の特別審査員より副賞を授与予定

8. 留意事項

（1）審査対象外となるプラン

- ・ 著作権、肖像権等の法令が守られていないプラン
- ・ 公序良俗に反するプラン
- ・ 政治活動や宗教活動に該当する内容や表現が含まれているプラン
- ・ 個人、企業、団体などを中傷する動画やプライバシーを侵害するプラン
- ・ 企業名や商品名等広告宣伝につながるような内容や表現が含まれているプラン
- ・ 募集テーマや意図にふさわしくないとと思われるプラン
- ・ 同じプランの複数申請
- ・ 本コンテストの運営を妨げ、信頼を毀損するような行為を含んだもの
- ・ 特定のキャラクターやタレントの権利に抵触する恐れのあるもの
- ・ 必要事項の入力がないなど申請に不備があるプラン
- ・ その他運営者が不適切と判断するもの

（2）個人情報の取り扱い

応募時にご提供いただいた個人情報は、主催者から本コンテストの事務局を受託した NTT データ経営研究所（以下「当社」といいます）が次のとおり取り扱います。

- ① 利用目的 応募内容に関する問合せ、審査の結果連絡、本選出場者への開催連絡、受賞プランの利活用に関する連絡等、本コンテストの開催目的達成のために必要な範囲でのみ利用するものとします。
- ② 第三者提供 ご提供いただいた個人情報は、本コンテストの開催目的達成の目的で主催者に提供する他は、応募者の同意なく第三者に開示または提供いたしません。ただし、次の各号の場合は除きます。
 - i) 法令により開示または提供が許容されている場合
 - ii) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき
 - iii) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき
 - iv) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支

障を及ぼすおそれがあるとき

- ③ 外部委託 利用目的の範囲において、当社が厳正な審査を行い一定の水準に達していることを確認した委託先に対し、ご提供いただいた個人情報を委託する場合があります。
- ④ 任意性 個人情報を提供していただくことは任意によるものです。ただし、必要な個人情報を提供いただけない場合には本コンテストへの参加が出来ない場合があることをご了承ください。
- ⑤ 開示等請求 ご提供いただいた個人情報に関する利用目的の通知、開示、内容の訂正、利用の停止、消去等（以下「開示等請求」といいます。）については、下記窓口にお問い合わせください。
- ⑥ 個人情報の廃棄 最終プレゼン審査対象者以外の個人情報は、審査終了後、当社にて適切に廃棄いたします。
- ⑦ 個人情報のお問い合わせ窓口 NTT データ経営研究所
電子メール：foodtech-council@nttdata-strategy.com

（３）応募プランの著作権について

- 応募プランに係る一切の権利は、応募者に帰属します。ただし、応募者は、主催者及び事務局が、応募プランにつき、本コンテストの開催目的達成のために公表することを無償で許諾することとします。
- ・ 応募者の個人情報を除く「応募プラン名」「応募プラン概要」は、協業や連携等の検討を目的に、本コンテスト副賞提供企業である FTBC サポーターへ提供します。FTBC サポーターから提供内容について問い合わせがあった場合は、主催者及び事務局から該当する応募者に対して連絡をします。
 - ・ 本選出場者については「応募者名」、「応募プラン名」等を農林水産省 Web サイト等で公表します。
 - ・ 最終プレゼン審査・表彰式は一般公開する予定です。最終プレゼン審査・表彰式当日の写真及び動画は、特設サイト及び農林水産省 Web サイトなどで終了後も公表する予定です。
 - ・ 今後の関連イベントでの上映やインターネット上での公開等に利用することがあります。

（４）その他

- ① 主催者が応募プランを公開するにあたり、ファイル形式の変換、画質・画像サイズ変換、作品タイトルの表示等を行う場合があります。
- ② 審査の内容は公開しません。
- ③ 応募に関わる通信費、接続費等の諸経費は、応募者の負担となります。
- ④ 応募時に提出したプランの修正は、募集期間中を除き、原則不可とします。また、募集期間中に提出プランの修正を希望する場合は事務局にメールにてご連絡いただくこととします。
- ⑤ 応募したプランを、主催者の許可なく削除・編集した場合は、失格とします。

【本応募要領についての問合せ先】

フードテックビジネスコンテスト事務局（NTT データ経営研究所）

e-mail：foodtech-council@nttdata-strategy.com

* 問合せにつきましては、e-mail をお願いいたします。

* お問合せの内容により、数日お時間をいただく場合がございますが、ご了承ください。